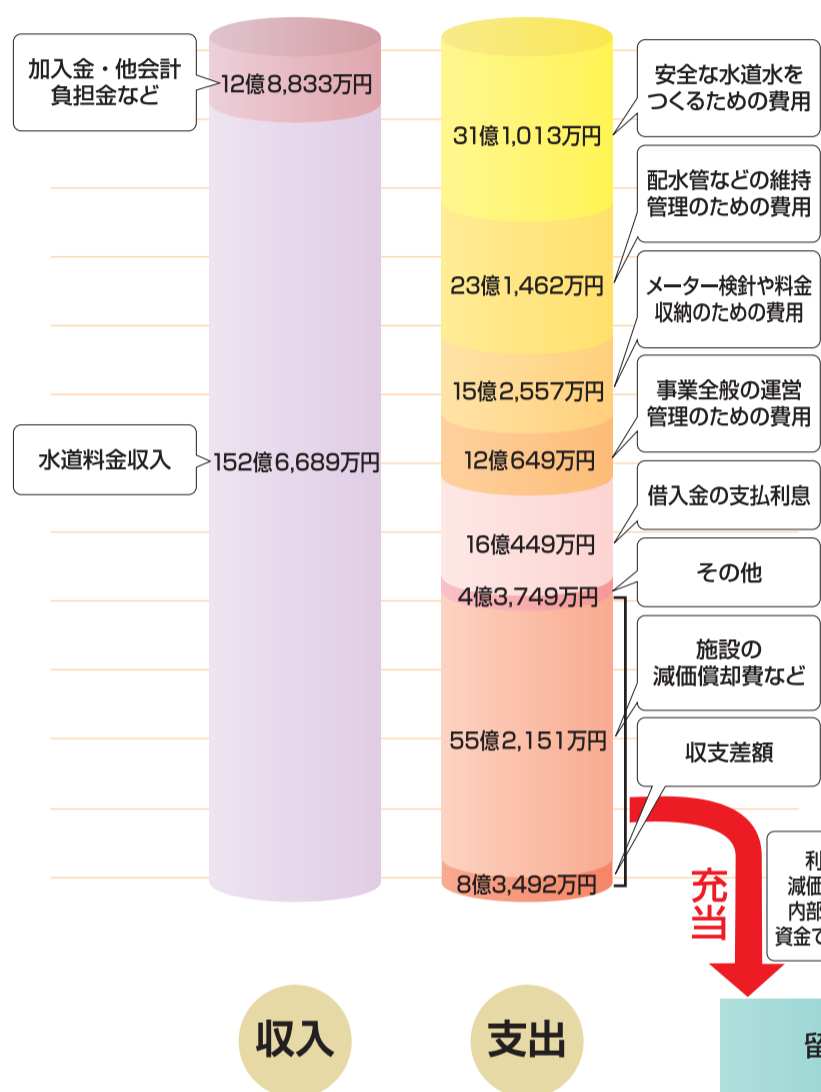


# 平成20年度 水道事業会計予算のあらまし

安全・安心な水道水をお届けするために、平成20年度の水道事業会計で315億3,027万円(前年度に比べ17.5%増)を計上しました。  
なお、前年度に比べて予算が大幅に増加となるのは、高金利な起債の低利借換を行うことによるものです。

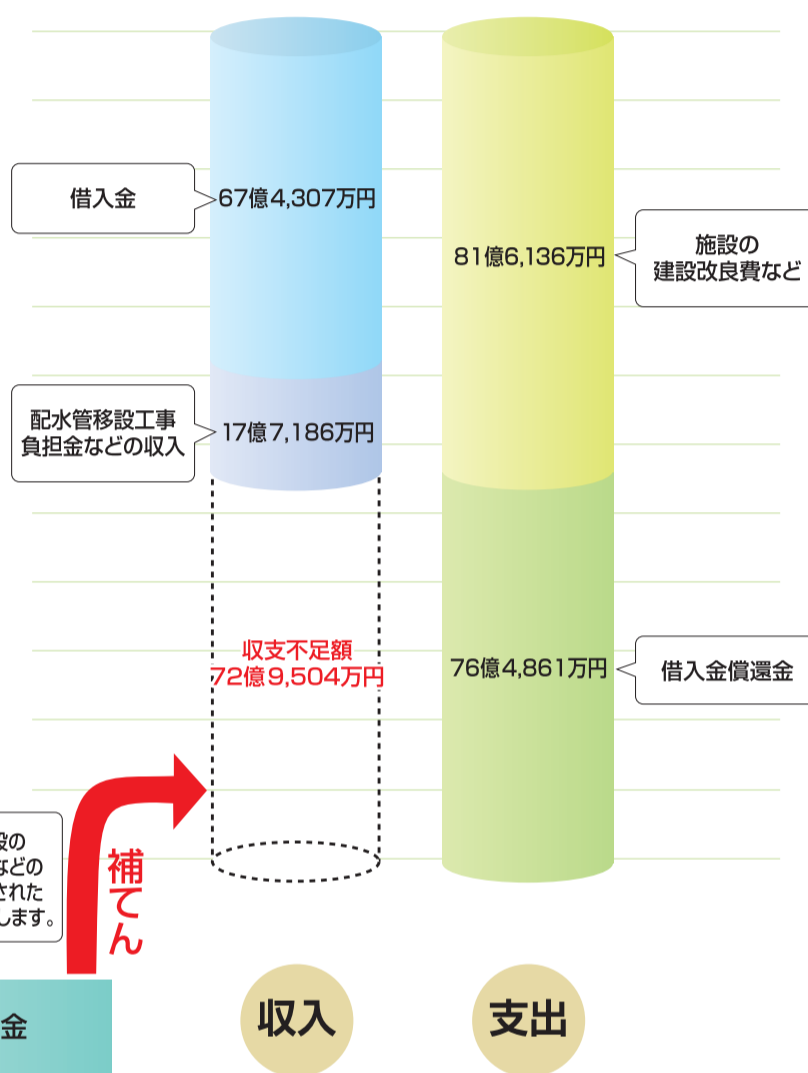
## 水道水をお届けするための予算

157億2,030万円



## 水道施設をつくるための予算

158億997万円



利益や施設の減価償却費などの内部で留保された資金で補てんします。

充当

補てん

## 主な事業

### 1 安全でおいしい水の供給

8億96万円

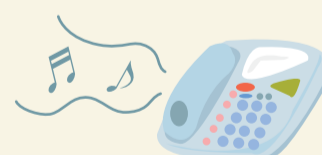
- 水質管理の充実・強化
- 浄水処理の充実
- 鉛給水管対策



### 4 お客さまの視点に立った経営

1億4,057万円

- お客さまコールセンターの開設準備
- モニター制度の導入



### 2 いつでもどこでも必要水量を供給

49億8,409万円

- 施設の耐震化など事故・災害対策の充実
- 浄水施設の老朽化対策
- 老朽配水管の更新など管路の整備
- 漏水調査及び水圧測定



### 5 環境に配慮した事業運営

2,568万円

- 浄水発生土や建設副産物の有効活用
- 浄水場などにおける電力消費の低減

### 3 水道事業の運営基盤の強化

11億8,380万円

- 民間委託の推進
- 企業債残高削減への取り組み
- 広域系統連絡管整備(浄配水施設の統廃合)
- 職員研修の充実

### 6 水道技術による国際貢献

275万円

- ハルビン市との技術交流



● お問い合わせは水道局財務課へ